

# ゆに 議会だより

〔第3回定例会〕

## 町政を問う 4氏が一般質問

- 大竹 登 町立診療所の今後の運営について
- 早坂寿博 不妊、不妊治療に対するケアについて
- 後藤篤人 今後の財政運営について
- 加藤重夫 新型コロナウイルス感染症対応に伴う小中学校休業後の教育について

## 令和元年度一般会計・特別会計 全8会計を決算審査特別委員会で審査



# 令和2年 第3回定例会

令和2年第3回定例会は9月17日に召集され、会期を25日までの9日間として開会しました。

諸般の報告（会務、例月出納検査など）に続いて行政報告が行われ、一般質問は4名の議員が4件の質問を行いました。

付議事件は、条例の一部改正案4件、令和元年度各会計補正予算案5件、人事案3件、規約の変更案4件、意見書案4件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

	付議事件	主な内容
条例の一部改正	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	町立病院に事務次長職を新たに設けることによる改正
	由仁町文化スポーツ振興基金条例の一部を改正する条例の制定について	基金を幅広く活用できるように内容の一部を改正
	由仁町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	法律の改正に伴う項ずれを修正
	由仁町地域福祉支援事業条例の一部を改正する条例の制定について	緊急通報装置機器の更新に併せ、利用者負担金の見直しを行うため条例の一部を改正
規約の変更	道央廃棄物処理組合格約の一部変更について	組合事務所の所在地変更のため
	北海道市町村職員退職手当組合格約の変更について	組合を組織する事務組合のうち、一部脱退による変更
	北海道市町村総合事務組合格約の変更について	
意見書	北海道町村議会議員公務災害補償等組合格約の変更について	左記の意見書を採択し、衆参両議院および関係省庁に提出
	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出	
	「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書の提出	
	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書の提出	
	種苗法改正案の慎重な審議を求める意見書の提出	

	付議事件	主な内容
人 事 案	公平委員会委員の選任	大坂直人氏（中央）を選任（新任）することに同意
	教育委員会委員の任命	河端美津恵氏（東栄）を任命（新任）することに同意
	選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	任期満了に伴い、選考委員会による指名推薦で選挙を行い、委員4名、補充員4名を選出 ○選挙管理委員会委員 ・滝口正男氏（東栄・再任） ・田中雄望氏（中央・再任） ・中田義明氏（東三川・再任） ・谷口和美氏（東栄・再任） ○選挙管理委員会委員の補充員 ・第1順位 山根博樹氏（川端・再任） ・第2順位 高橋俊之氏（三川錦町・再任） ・第3順位 作田茂与氏（岩内・新任） ・第4順位 野島浩史氏（新光・新任）

## 令和2年度各会計補正予算

新型コロナウイルス感染症  
対策第2次補正予算を可決

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正額	補正後の額	主な内容
一 般 会 計		5,439,469	533,622	5,973,091	小中学校ネットワーク環境整備工事、公共施設無線LAN環境整備工事、光ファイバ整備事業、スーパープレミアム商品券発行事業など
特 別 会 計	国民健康保険事業	927,799	36,320	964,119	財政調整基金積立金の増額など
	介護保険事業	737,745	6,275	744,020	負担金・償還金の計上
	町立診療所	490,250	15,635	505,885	簡易陰圧装置等の購入、新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の計上など
	介護老人保健施設事業	128,636	4,814	133,450	

議会だよりでは、スペースの都合上、議案や質問・答弁などの内容を要約して載せています。

由仁町ホームページからも議決結果および会議録をご覧になることができます。

ホームページ <http://www.town.yuni.lg.jp/>

# 問 町 政 を 問 質



大竹議員

## 町立診療所の今後の運営について

町立診療所の運営については、このコロナ禍において、スタッフの皆様は大変なご苦勞をされているものと感謝をしている次第です。

先般、当町議会と診療所医師・職員との間で懇談会が開かれ、大変有意義な意見交換がなされたと考えています。その中でも明らかにできてくるように、訪問診療等で著しい経営改善がされている一方、老健施設におけるベットの稼働率の低下や建物の老朽化による維持管理費の非効率化など、現状経営の延長線上では対応しきれない課題も浮き彫りになってきています。

コロナ感染拡大による対策費の増大や、患者の診療自粛の影響も少なくないものと考えます。

こうした状況を踏まえ、今後の経営改善に向けた町長の

見解を伺います。

## 町長答弁

町立診療所では、平成30年度から訪問診療を始め、在宅医療を中心とした経営改革に取り組み、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、一般外来は、受診控えや電話再診の増による収入減の影響を受けたものの、訪問診療では順調に患者数を伸ばすことができ、入院病棟の稼働率も3月から5月では75%以上を保ち、診療所全体で、この感染症による経営面の大きな影響は受けていない状況となっています。

今後の町立診療所の経営改善は、現在進めている訪問診療、訪問リハビリによる在宅医療を基軸とした取り組みを進め、収益拡大に努めていくとともに、医師や医療従事者の増員は不可欠なため、その確保に取り組んでいきます。

また、空知南部医師会や近隣関係機関とも連携を図り、南空知圏域における在宅医療サービスの充実に向けた事業を医療提供体制の強化をしながら取り組み、町立診療所の経営改善を進めていきます。



早坂議員

## 不妊、不妊治療に対するケアについて

近年ライフスタイルの変化などから、晩婚化が進むと同時に、不妊の悩みを抱える方や不妊治療を受ける方も多くなっていると聞いています。

「不妊」は他人や友人、そして母親にさえも相談しにくいものだと思います。

「不妊」に対するケアが必要ではないでしょうか。

また、特定不妊治療助成費制度のほかに、給付内容に上乗せして助成金を出している市町村もあるそうです。

由仁町も独自の助成制度が必要と考えますが、町長の見解を伺います。

## 町長答弁

当町の出生数は、10年前の平成22年は33人、今年度は16人の見込みで、減少傾向が続いています。保健課では、不妊に関する相談を受けた実績はほとんどなく、現に不妊の悩みを抱え、治療を受けられている方がどの程度いるのか、実態を把握することは難しいものと認識しています。

町では今年度から新たに、妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない支援を提供するため「子育て世代包括支援センター」を健康元気づくり館内に設置しました。

保健師が子育て世代から様々な相談に応じ、町民に寄り添った支援を行っているところです。

他市町村でも、独自の助成制度を構築している自治体がありますが、当町における独自の助成制度については、財政状況や他市町村の制度内容と実績、さらには国の動向なども注視し、調査検討したいと考えています。



後藤議員

## 今後の財政運営について

町の財政状況が良くないと言われて相当の期間が経過しています。

一向に良くなるきざしが見えない中で、水道料金の見直しが実施されたところであり、ゴミ袋料金など町民の負担が増える改定も予定されています。

また、この度の新型コロナウイルスが住民生活や企業に与えた影響は計り知れないほどの規模になるのではないかと考えています。

この事態に対応するため、国の財政出動は東日本大震災以上になると言われています。

町の歳入においても、コロナの影響でゴルフ場利用者や入湯客数の減に伴い各種税収の落ち込みも予想されます。

国からの地方交付税の見通しが見えない中で、今後、町財政の運営をどのように進めていくのか町長の見解を伺います。

## 町長答弁

新型コロナウイルス感染症のまん延で様々な分野で甚大な被害を及ぼし、その影響は計り知れません。

景気の下振れや国税の大幅な減少が懸念され、町税の減収や、地方交付税など国から配分される予算の圧縮が想定されるなど、歳入の5割近くを地方交付税に頼らなければならぬ当町は、厳しい状況が予想されます。

町では新たな行財政改革大綱を策定していませんが、3つの財政健全化の取り組みを行っています。

1つ目は公共施設のあり方です。住民ニーズなどを踏まえ、公共施設の売却などを進めています。

2つ目は職員及び各行政委員の定数削減ですが、迅速に進めた結果、ほぼ予定どおり削減が完了しています。

3つ目は事務事業の廃止、先送りです。このまま何も手を尽くさなければ、単年度赤字が恒常的に発生することにもつながり、そうならないためにも、行財政改革の継続と徹底した歳出削減は必要不可欠です。

今後も、国に対して経常一般財源の確保の要望や、もう一步踏み込んだ行財政改革を進めるなど、財政の健全化を進めます。



加藤議員

## 新型コロナウイルス感染症対応に伴う小中学校休業後の教育について

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、小中学校では2月27日から5月31日までの間、臨時休業や分散登校を実施した影響により、学校における年間授業計画の見直しを行ったところがあります。

短い夏休みも終わり学校活動も再開されましたが、次の2点について伺います。

1 長期休業明けの児童・生徒のストレスについて

2 外出自粛や休業後の児童・生徒の運動機能低下について  
当町はどのような状況なのか、教育長に伺います。

## 教育長答弁

1 点目については、今年2月末から5月末まで、一部通常登校や分散登校の実施を含め、約3か月に渡り学校休業を行いました。

学校再開後は、マスク着用、手洗い、3密回避の励行など生活様式の変化により、心理的なストレスを抱える児童・生徒も見受けられました。

ストレスは、児童・生徒の言動や行動から確認できるものや、保護者からの家庭内の出来事に関する相談として現れており、学校では、児童・生徒の心のケアへの対応策として、子供たちの話を十分聞くことと、保護者との情報共有に重点を置きながら対応しました。

2 点目については、休業が長期に及んだことから、運動不足を想定し、体育の授業で徐々に負荷をかけるようにするなどの配慮や、中学校における部活動の時間短縮などの対策を行いました。

今後は、再度流行するなどの状況に応じ、学校側と連携を密にしながらか対応したいと考えています。

# 令和元年度各会計決算を認定

第3回定例会で付議された由仁町各会計歳入歳出決算、由仁町水道事業会計決算の認定は、議長・議会選出監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会に審査付託となり、9月18日・23日に特別委員会を開催し、慎重に審議の結果「認定すべきもの」と決定し、本会議で報告しました。

その報告結果を受け、本会議において採決を行ったところ、「認定」としました。(単位：円)

会 計 名		歳入総額	歳出総額	
一 般 会 計		5,210,969,838	5,089,193,347	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	1,001,973,683	963,294,894	
	農 業 集 落 排 水 事 業	354,588,668	350,558,746	
	介 護 保 険 事 業	701,035,882	689,531,168	
	後 期 高 齢 者 医 療	93,870,045	93,539,005	
	町 立 診 療 所	439,284,372	439,148,674	
	介 護 老 人 保 健 施 設 事 業	110,166,591	110,097,581	
会 企 計 業	水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 支	530,306,629	510,954,789
		資 本 的 収 支	229,604,847	342,509,361

## 決算審査特別委員会報告内容（抜粋）

会 一 計 般	<p>実質収支は1億2,169万円の黒字となりました。</p> <p>実質公債費比率は前年度から1.1ポイント下がり16.8%。将来負担比率は前年度から20.4ポイント下がり129.7%と下がっているものの、数値は高い状況が続いています。</p>
特保国 別險民 会事健 計業康	<p>保健事業で、運営の取組が評価される「保険者努力支援制度」が道内179市町村中6位、全国でも1,741市町村中30位と高い評価を受けています。</p> <p>特定健診の受診率も60%以上の受診率を維持しており努力の成果が見られます。</p>
特排農 別水業 会事集 計業落	<p>使用料の徴収は、現年分の収納率は99.6%と非常に高い収納率となっています。</p> <p>各地区の人口を基とした接続状況は、接続率が全体で0.1%の減となっており、接続率上昇に向けた努力を強く望みます。</p>
業介 特護 別保 会險 計事	<p>人口の減少・高齢化の進展により、人口に占める第1号被保険者数の割合は41.5%と、前年度比で1.0%の増加となりました。</p> <p>サービス利用実績は、介護給付及び総合事業を合わせ前年比1,535件の増、事業費は1,209万円の増となっています。</p>
別者後 会医期 計療高 特齡	<p>医療対象人数は横ばいですが、後期高齢者広域連合納付金の増加に伴い歳入総額は、前年比2.4%増の9,387万円、歳出総額は2.3%増の9,353万円となりました。</p>
特町立 別診療 会所	<p>外来患者が1日平均61.6人と前年度から8.4人増で数が回復してきています。</p> <p>居宅療養管理指導は、昨年度から198.0%増の590回、訪問リハビリテーション事業は222.1%増の1,688回と非常に精力的な事業を行っています。</p> <p>取組みの事業が町民に定着し、採算の取れる診療所運営を期待します。</p>
特健介 別施護 会設老 計業人 保	<p>利用者数が施設の定員29人に対し1日平均入所者数は12.6人となっており、昨年度より1.7人の増となっていることから、稼働率の改善に向けた取組みが確認できます。</p> <p>引き続き関係機関と連携を密にし、利用者確保に向けた取組みを望みます。</p>
水 道 事 業 会 計	<p>施設投資に要した企業債の償還により、一般会計から多額の繰入が必要な収支状況等は、昨年度から改善していないことから、収益の確保や経費削減による経営改善を進め、公営企業の立場で計画的な運営に努力するよう強く望みます。</p>

## 行政報告（町長）

特別定額給付金の給付結果について

申請割合は100%で、8月25日に給付金の銀行口座振り込みが完了しました。

ふるさと寄附金の受付状況について

9月1日現在、4,829万円で昨年度同時期に比べると、824万円の増となっています。

主な農作物の生育状況について



水稻の穂数は平年よりやや多い状況で、畑作についても一部の作物除き、平年をやや上回る見込みです。

主な工事の進捗状況について

第1太田線道路改修工事は12月21日に完成の予定です。また農業集落排水事業及び水道事業工事についても予定通りに工事が進んでいます。

## 教育行政報告（教育長）

小中学校の運営状況について



6月1日から授業を再開しましたが、授業日数を確保するため夏休みの短縮のほか、小学校は運動会の規模縮小、学習発表会の中止、中学校は体育大会・学校祭の規模縮小、中体連大会の中止といった当初の運営計画を変更しました。

2学期からは、授業等での班学習、保護者参観・懇談等を再開する予定です。

## 第3回臨時会

（令和2年7月31日開会）

次の付議事件について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

付議事件	主な内容
専決処分した事件の承認について （令和2年度由仁町一般会計補正予算について）	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、休業していた小・中学校に対する授業再開に必要な予防対策費用の計上
令和2年度由仁町介護老人保健施設事業特別会計補正予算について	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な備品購入費の計上
農業集落排水事業（機能強化対策）由仁・三川地区管路・処理施設第5工区工事請負契約の締結について	契約金額 100,100,000円 契約の相手方 株式会社明電舎 北海道支店

# 議会のうごき

## 7月

- 31日 由仁町議会第3回臨時会 (議場 議員)  
 31日 議員定数及び議会組織の見直しに関する  
 審査特別委員会 (委員会室 委員)

## 8月

- 4日 北海道日本ハムファイターズ由仁後援会  
 少年少女野球教室  
 (由仁中グラウンド 議長)  
 12日 南空知町村議会議長連絡協議会  
 情報交換会 (委員会室 議長)  
 25日 令和2年第3回空知町村議会  
 議長会役員会 (秩父別町 議長)  
 28日 石狩東部広域水道企業団議会定例会  
 (恵庭市 議長)  
 29日 衆議院議員 稲津久懇談会 (げんき館 議長)

## 9月

- 3日 全員協議会 (大会議室 議員)  
 10日 総務文教常任委員会 (委員会室 委員)

- 10日 産業厚生常任委員会 (委員会室 委員)  
 14日 三役会議 (正副議長室 議会三役)  
 14日 議会運営委員会 (委員会室 委員)  
 14日 全員協議会 (委員会室 議員)  
 14日 議員定数及び議会組織の見直しに関する  
 審査特別委員会 (委員会室 委員)  
 14日 衆議院議員 稲津久政経セミナー  
 (岩見沢市 議長)  
 17～25日 第3回定例会 (議場 議員)  
 18・24日 決算審査特別委員会  
 (委員会室 委員)  
 25日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)

## 10月

- 3日 渡辺孝一国政報告会 (栗山町 議長)  
 5日 議員定数及び議会組織の見直しに関する  
 審査特別委員会 (委員会室 委員)  
 5日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)  
 9日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)  
 15日 空知町村議会議長会定期総会  
 (岩見沢市 議長)

## 議会を傍聴してみませんか？

定例会は年4回、臨時会については必要に応じて開かれます。

事前のお申し込みは不要ですので直接、議場にお越しください。

次の定例会は12月に開かれる予定です。



## 編集後記

9月の第3回定例会は、条例の改正、令和2年度各会計補正予算、人事案、規約の変更、意見書を決議、令和元年度各会計決算を認定しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の発生で、8月の盆踊り、9月の秋祭りもなく、さみしい年となりました。

未だに全国では、毎日五百人程度の人が陽性患者になっています。

まだまだ気は抜けませんが、今は終息宣言が出るまで、気を引き締めて対策に取り組んでいきましょう。

終わりに第3回定例会では、傍聴に来てくれた方がいませんでした。議場では感染症対策も行っていますので、第4回定例会にはぜひ、町民の方に傍聴に来ていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。

副委員長 大畠 敏弘

議会へ町民の皆様の声を届けてください

「住みよいまちづくりのため」に、ご意見、ご要望をお待ちしています。

連絡先

TEL 0123-83-2111 FAX 0123-83-3020  
 e-mail gikaijimu@town.yuni.lg.jp

※匿名分は除かせていただきます。